

基礎工事に用 LIQUID POLYMER IP-1000L II

現在基礎工事に用安定液は、基本材料として、ベントナイト、ポリマー(CMC)、分散剤の3種類を現場状況に応じた配合で使用しています。最近では、地質状況にもよりますが、ポリマーを主体とした安定液が使用され効果を上げています。

これは、ポリマーの特徴である廃泥量の減少、セメントによる劣化が少ない等の利点があるからと思われます。しかし、従来品のポリマー(CMC)は、以下の欠点があります。

1. 水に溶解しにくい
2. 長時間放置すると腐敗する

IP-1000L IIは、これらの欠点を解消した液体ポリマーです。



※写真はイメージであり、実際のものとは異なります。



ベントナイト



IP-1000L II

POINT
01

液体なので水に素早く分解する

POINT
02

ベントナイトと併用することにより、造壁性、脱水量を改善する

POINT
03

単体で増粘効果大

POINT
04

腐敗しにくいいため、長時間安定している

POINT
05

凝集作用があるため、スライム等を素早く沈降させる

POINT
06

海水等のイオンの影響を受けにくい

POINT
07

鎖状組織のため、礫層や逸水の多い地層で効果大。

IP-1000L II 製品性状

主成分	ポリアクリルアミド系樹脂
外観	微濁乳白色液体
有効成分	45～50%
比重	1.08～1.12

IP-1000L II 用途

IP-1000L IIは、地下連続壁、場所打ち杭、ボーリング等の安定液の添加剤として、また既成杭、土留壁等の増粘剤として使用され、次のような基礎工事に採用されています。

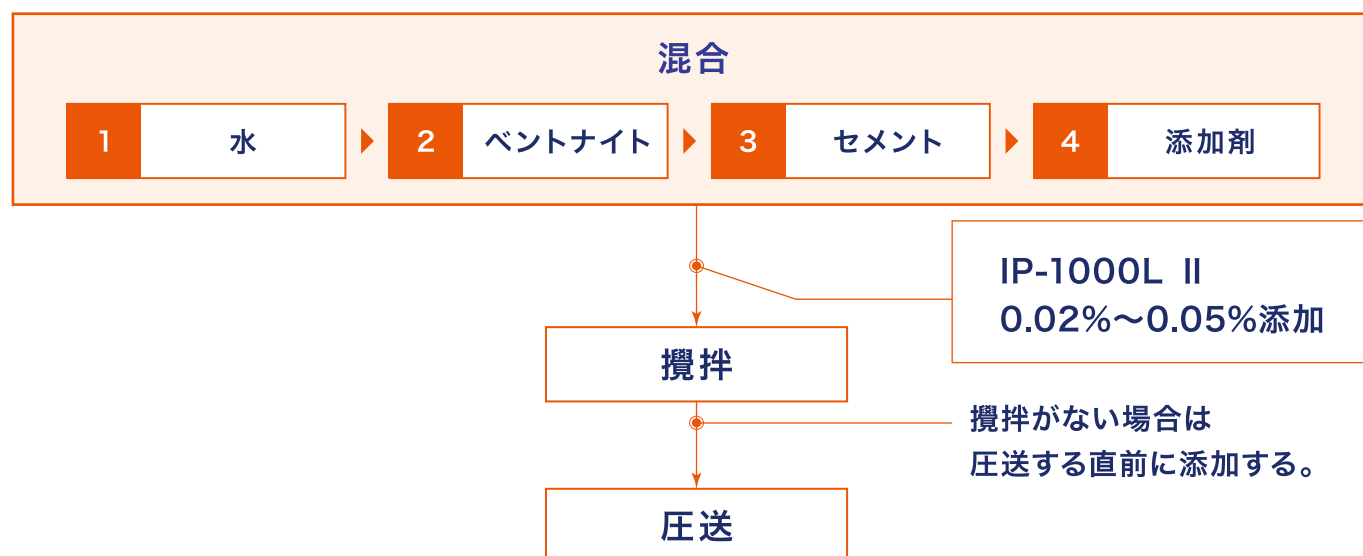
1. ビルの基礎や地下壁
2. 地下鉄や共同構トンネル立坑の側壁
3. 橋の橋脚基礎
4. ボーリング調査坑
5. 港湾施設の基礎

IP-1000L II 使用方法

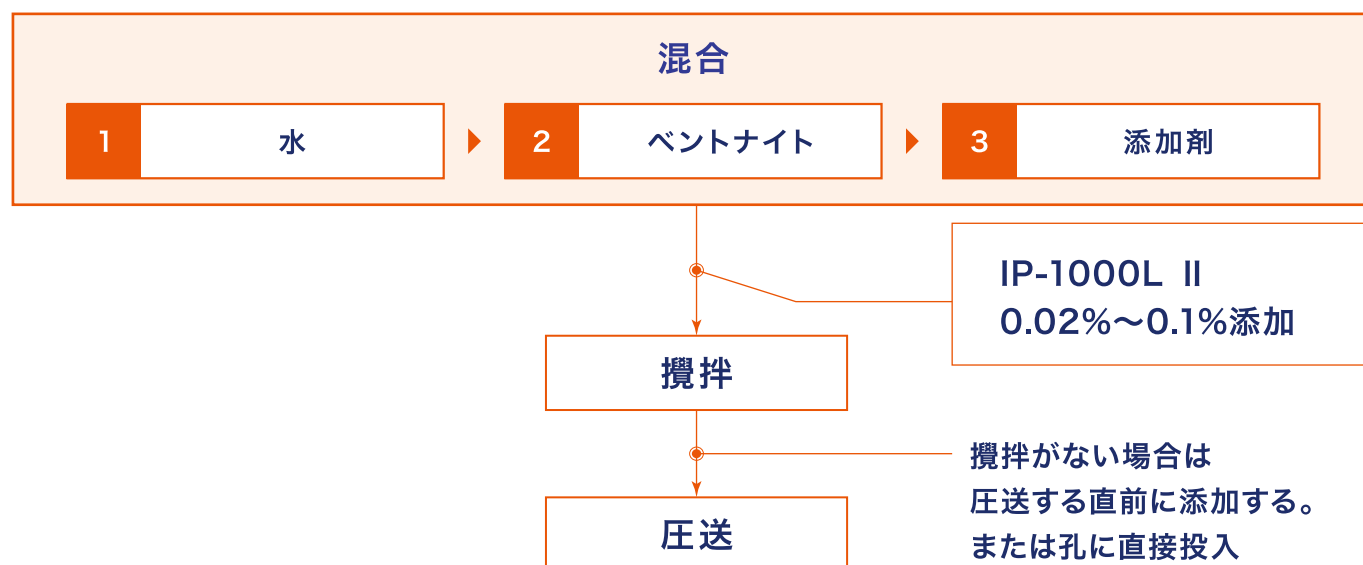
1. 使用範囲としては、水に対して0.02～0.10%です。
2. PH調整としてソーダ灰を使用する場合は、0～0.1%添加してください。
3. 混合順序として、ベントナイト等投入後、最後に展開してください。
4. 他のポリマー（CMC）と併用しても、効果は変わりません

IP-1000L II 使用例

例1 セメント、ベントナイト溶液に混合する場合（CB液）



例2 ベントナイト溶液に混合する場合



荷姿

18kg入り